

放課後等デイサービス				(別添資料1)	
事業所名	でいさーびす あいりんご城	支援プログラム (参考様式)	作成日	R8	年 2 月 25 日
法人 (事業所) 理念	<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。</p> <p>まず、楽しい気持ちを持つためには、子ども一人一人「の発達段階や特性と尊重し、同じ目線に立って自分と一緒に楽しむ。」</p> <p>次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。安心できる環境の中で「できた!」という成功体験を積み重ねながら、自信と意欲を育てます。</p> <p>最後に使命感は、“自分だから” “自分しかできない” という気持ちをもって行動する。</p>				
支援方針	<p>一 自然のぬくもりの中で育つ 一 自然の恵みの中で、子どもたちの笑顔と成長を支える場所へ</p> <p>私たちは、自然の中でのびのびと過ごす経験を大切にしながら、安心できる環境の中で楽しみを見つけ、自分の役割を持って行動できる力を育ていきます。</p> <p>「楽しい・安心できる・使命感を持った支援」を大切にし、自然と触れ合いながら五感を育む環境を提供します。</p> <p>1. 楽しい (Enjoy)</p> <p>自然体験や遊び、協力活動を通して「やってみたい」「できた」という成功体験を積み重ね、意欲や自己肯定感を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季の変化や自然とのふれあいを通して、子どもたちが「楽しい」「やってみたい」と感じる体験を大切にします。 ・四季を感じる活動 (春の花探し・夏の水遊び・秋の落ち葉拾い・冬の雪遊び) ・森や公園での探検活動を通じて、自然の不思議を発見する ・土や水、木の実などを使った感覚遊びや制作活動を取り入れる ・遊びの中で成功体験を積み重ね、運動能力を育む (坂道ダッシュ・山登り) <p>2. 安心できる (Safety & Trust)</p> <p>一人ひとりの気持ちに寄り添い、見通しの持てる環境づくりを行うことで、安心して自分らしく過ごせる居場所を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で過ごす穏やかな時間を通して、心が落ち着き、安心して自分らしく過ごせる環境づくりを行います。 ・広々とした裏庭で、のびのびと遊べる安全な環境を整備 ・落ち着ける「自分の居場所」を見つけられるよう支援 ・子どもの気持ちに寄り添い、無理強いしない安心して挑戦できるようサポート ・保護者とも密に連携し、安全管理を徹底しながら安心できる支援を提供 <p>3. 使命感 (Commitment)</p> <p>役割活動や協力体験を通して、自分の役割を理解し、仲間の中で役に立つ経験を重ねることで主体性と責任感を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然活動や協力体験を通して、自分の役割を理解し、責任感や主体性を育てます。 ・自然と関わることで「生きる力」を育てる (食育・植物の世話など) 				
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p>自然活動や日常生活の経験を通して、生活リズムを整え、身の回りのことを自分で行おうとする力を育て、学ぶ機会を大切にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い屋外スペースで戸外活動や散歩など自然に触れる活動を取り入れ、体を動かす機会を増やし、運動の楽しさを体験 (かけっこ・ボール遊び・山登りなど)、健康的な生活リズムづくりにつなげる。 ・自然の地形を活かした遊び (坂道ダッシュ・水遊び・落ち葉のプール) で、身体能力を高める ・来所後の手洗い、身支度、片付け等を習慣化できるよう、職員が見本を示しながら一緒にを行い、習慣化をサポートする。 ・活動の始まりや終了の見通しを伝え、時間を意識して行動できるよう支援する。 ・必要に応じて声かけや環境調整を行い、自分でできた経験を積み重ねられるよう関わる。 			
	運動・感覚	<p>自然環境の中で体を動かす経験を通して、身体の使い方やバランス感覚を育て、安心して活動に参加できる力を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しみながら運動や感覚遊びに取り組み、「できた!」という成功体験を増やせるような環境づくりを大切にしています。 ・自然の中で思いきり体を動かす遊びを取り入れ、全身運動を楽しめる機会を設ける。子どもの興味に合わせて選べる運動メニュー (スポーツ、ダンス) を用意し、身体の動きやバランス感覚、力加減を調整する経験を積む。 ・シャボン玉遊びやスライム遊び、水遊びや砂遊びを通じて、手足の感覚刺激への適応を促し、豊かに育む ・土や草、風など自然の感触に触れる体験を通して、感覚刺激への適応を促す。 ・疲労や感覚過敏の様子に配慮し、安心して参加できるよう活動量や環境を調整する。 			
	認知・行動	<p>自然体験や日常活動の中で考える・気づく経験を重ね、状況に応じて行動を選択できる力を育てる。</p> <p>一人ひとりの興味やペースに合わせた支援を行い、成功体験を積み重ねながら「できた!」の気持ちを育てることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パズルやカードゲームを活用し、考える力や記憶力を育む ・クイズやなぞなぞ遊びで、楽しく知識を増やす ・調理活動を通して数の概念や手先の使い方を学ぶ ・自然観察を通して、生き物や季節の変化に触れる ・スケジュールボードや絵カードを活用し、活動の見通しを持てるようにし、タイマーを使って「あと5分で終わり」など、時間の感覚をつかみややすくする 			
	言語コミュニケーション	<p>「伝える力」や「社会のルール」を遊びながら身につけ、円滑なコミュニケーション能力の向上ことを目指します。</p> <p>視覚支援やリズムを活用し、一人ひとりのペースに合わせた楽しい学習を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真を使った視覚支援で、ルールを明確に伝える ・絵の付いた合わせた気持ちを表すカードや指示カードを職員が持ち、気持ちを伝えたり、次の行動に移りやすい支援をします。 ・挨拶を習慣化する (朝の会で「おはよう!」、帰りの会で「さようなら!」) ・順番を守る練習 (自然の中で探検ゲームをしながら、順番待ちを経験する) ・しりとりやなぞなぞで、楽しみながら語彙を増やす 			
	人間関係社会性	<p>自然活動や集団での体験を通して、仲間と協力する楽しさを知り、相手を意識した関わり方ができる力を育てる。</p> <p>無理に関わらせるのではなく、一人ひとりのペースを大切にしながら楽しく社会性を育てることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接的な関わりではなく、並んで遊ぶ・同じ遊びを楽しむところからスタート ・戸外活動や自然体験の中で、友だちと協力して遊ぶ経験を増やす。初めや難しい時はスタッフが間に入り、適切な関わり方をサポート (例: 「ボールを投げてみよう」「絵を交換してみよう?」) ・成功体験を積みながら、人との関わりに少しずつ自信を持てるようにする ・「○○係」として当番活動や役割分担を通して、自分の役割を理解し、責任を持って取り組めるよう支援する。 			
家族支援	<p>保護者の思いや家庭の状況に寄り添いながら、家庭でできる遊びや学びのアイデアを提供し、親子の関係をより豊かにするサポートを行います。興味や子どもが好きなことを話題にし、家庭でも活かせるよう情報を共有、家庭での会話が增えるようサポートを行います。活動の様子を写真付きの連絡帳を活用し、成長の共有、成功体験や頑張りのフィードバックし、家庭でも褒める機会を増やす</p> <p>・「一人で悩まない子育て」を支えるため、子どもの発達や特性に応じたアドバイスや無理なくできる方法で提案。具体的な相談に親身に対応する。</p> <p>送迎支援や家庭状況に配慮した利用調整をし、家庭全体の安定につながる支援を行う</p>	移行支援	<p>学校や家庭と情報共有を行い、安心して生活や学習に取り組める環境づくりを支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進級・進学・環境の変化に対して不安を軽減できるよう、見通しを持てる支援や事前説明を行う。 ・学習面でのサポート (宿題の取り組み方、時間管理、苦手分野の克服) ・公共の場でのマナーや日常生活のスキルアップ (持ち物の管理、身だしなみ、公共交通機関の利用練習) ・社会性を育てる (新しい友達との関わり方、適切なコミュニケーションの練習) ・職場で必要なスキルを学ぶ (挨拶、報連相、身だしなみ、時間を守る練習) 		
地域支援・地域連携	<p>教育・医療・福祉機関等と連携しながら情報共有を行い、地域社会の中で安心して生活できるよう支援体制を整えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園など、地域の施設を訪れ、地域社会に親しみを持つ機会をつくり、公共の場でのルールやマナーを学び、社会性と生活力を育てます。 ・消防署や警察署を訪問し、緊急時の対応や防災について学ぶ ・防災訓練や地域安全活動に参加し、災害時の対応を学ぶ 	職員の質の向上	<p>子ども一人ひとりに寄り添った支援を実現するため、職員同士が学び合い、支援の振り返りと改善を重ねながら、安心して過ごせる環境づくりに努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加促進 (発達障害、感覚統合、行動支援、虐待防止、家族支援など)。 ・「子どもと一緒に楽しむ」ことを大切にする文化をつくる (職員もイベントに積極参加)。 ・専門的知識の習得と支援力の向上をはかるための環境を整備。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・初詣・節分・水遊び・お泊り会・ハロウィン・クリスマス会・全事業所合同活動(スポーツ大会・ピコリンフェス)など 				